



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 株式会社大紀アルミニウム工業所 上場取引所 東
 コード番号 5702 URL http://www.dik-net.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 隆章
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 小川 泰司 (TEL) 06-6444-2751
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 平成29年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	87,077	24.6	3,093	61.8	2,998	53.9	2,110	55.8
29年3月期第2四半期	69,909	△16.5	1,911	9.8	1,948	42.1	1,354	71.3

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 2,645百万円(973.7%) 29年3月期第2四半期 246百万円(△61.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	50.96	50.19
29年3月期第2四半期	32.71	32.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	84,502	29,481	34.3
29年3月期	76,790	26,822	34.5

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 28,995百万円 29年3月期 26,529百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
30年3月期	—	8.00			
30年3月期(予想)			—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	177,700	17.8	6,260	32.3	6,000	28.1	4,170	33.0	100.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	43,629,235株	29年3月期	43,629,235株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	2,215,951株	29年3月期	2,214,220株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	41,414,383株	29年3月期2Q	41,417,066株

※ 四半期レビュー手続きの実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、本四半期決算短信(添付資料)P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

1. 平成30年3月期第2四半期の個別業績 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	56,220	25.0	1,465	35.1	1,616	35.1	1,099	37.8
29年3月期第2四半期	44,986	△17.2	1,084	15.0	1,196	16.5	797	20.4

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年3月期第2四半期	26	54	26	14
29年3月期第2四半期	19	26	18	97

2. 平成30年3月期の個別業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	113,100	19.2	2,850	3.7	3,510	6.8	2,440	11.3	58.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費が弱含みになったものの、企業収益や所得・雇用環境の改善に支えられ、緩やかな回復基調で推移しました。一方、米国の政策動向や世界的な地政学的リスクの高まりなど、海外情勢の影響等により先行きは不透明な状況で推移しました。

こうした環境のもと当社グループは、大手需要先である自動車メーカーの回復基調の需要に支えられ、製品等の販売数量は堅調に推移しました。

この結果、当社グループの第2四半期連結売上高につきましては、アルミニウム二次合金地金508億6千3百万円（前年同期比27.4%増）、商品・原料他362億1千3百万円（前年同期比20.8%増）で、これらを併せた売上高総額は870億7千7百万円（前年同期比24.6%増）となりました。

収益面につきましては、製品と原料の価格差が計画数値より拡大し、売上総利益が予想を上回ったことにより、経常損益につきましては、29億9千8百万円（前年同期比53.9%増）の利益となり、親会社株主に帰属する四半期純損益は21億1千万円（前年同期比55.8%増）の利益を計上することとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ64億2千万円増加し640億6千8百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が48億1千1百万円、商品及び製品が11億3千4百万円増加したことによるものであります。

② 固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ12億9千2百万円増加し204億3千4百万円となりました。これは主に有形固定資産が9億6千6百万円増加したことによるものであります。

③ 流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ41億7千1百万円増加し437億6千万円となりました。これは主に短期借入金が32億9千1百万円、未払費用が6億3千3百万円増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ8億8千2百万円増加し112億6千万円となりました。これは主に長期借入金が7億4千9百万円増加したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ26億5千8百万円増加し294億8千1百万円となりました。これは主に利益剰余金が19億4千万円、その他有価証券評価差額金3億2千7百万円、繰延ヘッジ損益2億5千2百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期の業績予想につきましては平成29年5月12日に「平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成29年11月10日）発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,150	5,089
受取手形及び売掛金	34,931	39,742
商品及び製品	8,108	9,242
仕掛品	132	139
原材料及び貯蔵品	8,452	7,827
繰延税金資産	192	80
その他	1,685	1,952
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	57,648	64,068
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,554	12,071
減価償却累計額	△7,221	△7,361
建物及び構築物(純額)	4,332	4,710
機械装置及び運搬具	21,933	22,575
減価償却累計額	△17,748	△18,138
機械装置及び運搬具(純額)	4,184	4,437
工具、器具及び備品	1,179	1,236
減価償却累計額	△917	△970
工具、器具及び備品(純額)	262	266
土地	3,606	3,612
リース資産	1,147	1,129
減価償却累計額	△286	△327
リース資産(純額)	860	801
建設仮勘定	774	1,160
有形固定資産合計	14,022	14,988
無形固定資産		
のれん	80	69
その他	112	103
無形固定資産合計	192	173
投資その他の資産		
投資有価証券	3,707	4,113
長期貸付金	2	2
退職給付に係る資産	251	245
繰延税金資産	523	465
その他	631	635
貸倒引当金	△189	△191
投資その他の資産合計	4,927	5,271
固定資産合計	19,141	20,434
資産合計	76,790	84,502

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,987	9,085
短期借入金	27,041	30,332
未払金	967	1,041
未払法人税等	722	706
未払消費税等	56	79
未払費用	1,263	1,897
賞与引当金	224	267
その他	324	349
流動負債合計	39,588	43,760
固定負債		
長期借入金	9,130	9,880
役員退職慰労引当金	4	4
退職給付に係る負債	112	115
リース債務	177	151
資産除去債務	130	131
繰延税金負債	663	818
その他	158	158
固定負債合計	10,378	11,260
負債合計	49,967	55,021
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,346	6,346
資本剰余金	8,839	8,839
利益剰余金	10,618	12,559
自己株式	△744	△745
株主資本合計	25,060	26,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,298	1,626
繰延ヘッジ損益	△36	215
為替換算調整勘定	164	131
退職給付に係る調整累計額	42	22
その他の包括利益累計額合計	1,468	1,995
新株予約権	148	148
非支配株主持分	145	337
純資産合計	26,822	29,481
負債純資産合計	76,790	84,502

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	69,909	87,077
売上原価	65,454	81,138
売上総利益	4,454	5,939
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,083	1,238
役員退職慰労引当金繰入額	0	0
賞与引当金繰入額	56	60
その他	1,402	1,546
販売費及び一般管理費合計	2,542	2,846
営業利益	1,911	3,093
営業外収益		
受取利息	22	35
受取配当金	112	75
為替差益	108	30
技術指導料	8	5
鉄屑売却益	23	40
その他	75	68
営業外収益合計	351	254
営業外費用		
支払利息	265	317
その他	49	31
営業外費用合計	314	349
経常利益	1,948	2,998
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	21	48
特別損失合計	21	48
税金等調整前四半期純利益	1,928	2,949
法人税、住民税及び事業税	522	727
法人税等調整額	42	68
法人税等合計	564	795
四半期純利益	1,363	2,153
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	43
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,354	2,110

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	1,363	2,153
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59	327
繰延ヘッジ損益	△28	252
為替換算調整勘定	△1,023	△68
退職給付に係る調整額	△5	△20
その他の包括利益合計	△1,117	491
四半期包括利益	246	2,645
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	247	2,610
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	35

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,928	2,949
減価償却費	794	893
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	26	42
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△8	△0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1	2
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△3	△23
受取利息及び受取配当金	△135	△110
支払利息	265	317
為替差損益(△は益)	△99	△16
売上債権の増減額(△は増加)	△2,810	△4,718
たな卸資産の増減額(△は増加)	865	△443
仕入債務の増減額(△は減少)	605	51
有形固定資産除売却損益(△は益)	20	48
未払金の増減額(△は減少)	△58	16
未払費用の増減額(△は減少)	78	617
未払消費税等の増減額(△は減少)	△440	24
その他	△260	△311
小計	769	△659
利息及び配当金の受取額	135	110
利息の支払額	△267	△304
法人税等の支払額	△673	△709
営業活動によるキャッシュ・フロー	△36	△1,563
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の売却による収入	1	38
有形固定資産の取得による支出	△742	△1,385
投資有価証券の取得による支出	△45	△23
投資有価証券の売却による収入	3	—
定期預金の払戻による収入	88	10
短期貸付金の回収による収入	12	0
短期貸付けによる支出	—	△20
その他	55	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△625	△1,385
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,416	3,937
長期借入れによる収入	1,112	2,803
長期借入金の返済による支出	△1,996	△2,731
社債の償還による支出	△6	—
自己株式の純増減額(△は増加)	△0	△1
配当金の支払額	△207	△331
非支配株主への配当金の支払額	—	△22
その他	△93	△42
財務活動によるキャッシュ・フロー	225	3,612
現金及び現金同等物に係る換算差額	△188	△26
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△625	637
現金及び現金同等物の期首残高	4,597	4,072
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	313
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,972	5,023

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。